立憲フォーラム ブックレット

敵基地攻撃論批判

「専守防衛」の“見える化”を

申し込み用紙

自衛隊が「敵基地攻撃能力」をもつという大変革が、「イージス・アショア撤回」のどさくさにまぎれて安倍首相の口から提起されたのである。自民党「検討チーム」（小野寺五典座長ら15人）は、7月中にそのたたき台となる「提言」をまとめるという。

だとすれば、この古くて新しい「敵基地攻撃論」の系譜と内実を理解しておかなくてはならない。このブックレットはそのための手引きである。

——本文から

内容

はじめに
1. どこから来たのか？「敵基地攻撃論」議論の沿革
2. 21 世紀初頭の逆転劇　法理上から政策へ
3. 敵基地攻撃：どんな兵器が選定されるか？
4. どう対抗していくか

［資料］
弾道ミサイル防衛の迅速かつ抜本的な強化に関する提言
イージス・アショア関連年表
「敵基地攻撃」別名称も検討　政府・与党、反発に配慮

A５判　４０ページ
１部　１００円（１０部以上は送料なし）

申し込み用紙

冊　数	
送付先	（〒　　-　　）
お電話番号	
E-mail	
お名前	

お申し込みは 立憲フォーラム（担当：福田）まで

FAX：03－3303－4739　　E-mail　fukuda@haskap.net